

■ 関西大学発の革新的材料を活用した医療器材・医療システムの開発を目指して ■

「関大メディカルポリマーシンポジウム」を開催

～ 「人に届く」関大メディカルポリマーによる未来医療の創出 ～

【日時】3月14日(火)13:00～17:00 【場所】梅田キャンパス 8階 KANDAI Me RISE ホール

このたび関西大学では、大阪医科大学の協力を得て、本学発の革新的材料「関大メディカルポリマー (KUMP)」を活用した医療器材・医療システムの開発ならびに社会への貢献について考える「関大メディカルポリマーシンポジウム」を、3月14日(火)13:00より梅田キャンパスにて開催します。

「関大メディカルポリマー (KUMP)」とは、温度などを感知・認識して形を変えたり、溶液からゲルに変化したり、体内で狙った速度で分解吸収されたりと、治療と診断における患者の肉体的・精神的・経済的負担を軽減することが可能な革新的医用高分子材料です。

関西大学では、2004年に医工薬連携研究センターを創設し、医薬学系大学や医療機関と連携しながら、高分子(ポリマー)材料化学とバイオマテリアル分野、とりわけ医用高分子材料(メディカルポリマー)の研究において卓越した成果を挙げてきました。その実績をベースに、大阪医科大学との医工連携体制による研究プロジェクト“KU-SMART PROJECT”が2016年度から始動。同プロジェクトでは、現場の臨床医からのニーズに基づいて、医療用の材料・システムを開発し、国際競争力のある医療機器として製品化し、臨床現場(人=患者と医師)に届けることを目的としています。なお、同プロジェクトによる事業『人に届く』関大メディカルポリマーによる未来医療の創出は、2016年度文部科学省「私立大学研究ブランディング事業」タイプB(世界展開型)に選定されました。

当日は、東京大学大学院工学系研究科・石原一彦教授による基調講演と、関大メディカルポリマーの開発に携わる6名の研究者による最新の研究紹介を通じて、本プロジェクトが患者の負担の軽減に寄与し、日本、そして関西大学が得意とする「ものづくり」がいかに医療に貢献できるか、日本の産業を元気にできるかを広く社会に向けて発信していきます。

つきましてはご多忙の折恐縮ですが、本シンポジウムの周知・取材についてご検討をお願い申し上げます。

記

【日時】 3月14日(火)13:00～17:00 <12:30 受付開始>

【場所】 関西大学梅田キャンパス 8階 KANDAI Me RISE ホール
大阪市北区鶴野町1-5 (阪急梅田駅 茶屋町口から徒歩約5分、JR大阪駅から徒歩約10分)

【概要】 大阪医科大学の協力を得て、関西大学発の革新的材料「関大メディカルポリマー (KUMP)」を活用した医療器材・医療システムの開発ならびに社会への貢献について考えるシンポジウム。東京大学大学院工学系研究科・石原一彦教授による基調講演と、関大メディカルポリマーの開発に携わる6名の研究者による最新の研究紹介を通じて、本プロジェクトの意義や目的について広く社会に向けて発信していきます。
※詳細は別紙をご参照ください。

以上

※取材(聴講)をご希望の方は、お手数ですが下記お問い合わせ先までご連絡をお願いいたします。

この件に関するお問い合わせ先

関西大学 総合企画室 広報課 担当:石田、寺崎

〒564-8680 大阪府吹田市山手町3-3-35 Tel.06-6368-1131 Fax.06-6368-1266
www.kansai-u.ac.jp

この伝統を、超える未来を。



■ 関大メディカルポリマーシンポジウム 開催詳細



【日 時】 3月14日(火) 13:00 ~ 17:00 <12:30受付開始>

【場 所】 関西大学梅田キャンパス 8階 KANDAI Me RISE ホール
大阪市北区鶴野町1-5 (阪急梅田駅 茶屋町口から徒歩約5分、JR大阪駅から徒歩約10分)

【プログラム】

挨拶 関西大学学長 芝井 敬司 大阪医科大学学長 大槻 勝紀

基調講演 「先端バイオマテリアル研究から誰もが使うデバイス技術へ」
東京大学大学院工学系研究科 教授 石原 一彦

- 研究紹介 ① 「生分解性スマートポリマーの設計と医療応用」
関西大学化学生命工学部 教授 大矢 裕一
- ② 「なぜ大阪医科大学が関わるのか？実用化を意識した医工・産学連携に向けて」
大阪医科大学外科学講座胸部外科学教室 専門教授 根本 慎太郎
- ③ 「視線移動情報を用いたHMD型視野検査システム：医工連携による事業化へのアプローチ」
関西大学システム理工学部 教授 小谷 賢太郎
- ④ 「生体に学ぶポリマーバイオマテリアルの開発」
関西大学化学生命工学部 教授 岩崎 泰彦
- ⑤ 「術後の創部痛緩和を目指した麻酔薬担持キチンゲルの開発」
関西大学化学生命工学部 教授 田村 裕
- ⑥ 「軟骨再生に向けたペプチドハイドロゲル足場の設計」
関西大学化学生命工学部 教授 平野 義明

【定 員】 200名 (事前申込要、先着順) 【対 象】 企業・研究機関関係者等 【参加費】 無 料

【一般申込方法】 専用申込フォーム [<http://bit.ly/2j70aYX>] から申込み

【一般問い合わせ先】 KU-SMART プロジェクト事務局 (受付時間：平日 月～金、9:00～17:00)
〒564-8680 大阪府吹田市山手町3-3-35
TEL：06-6368-1178 MAIL：kusmart@ml.kandai.jp

【主 催】 関西大学 【協 力】 大阪医科大学

【取材(聴講)申込方法】 3月13日(月)までに、関西大学広報課 06-6368-1131 (担当：石田、寺崎)までご連絡をお願いいたします。

◆ 文部科学省 私立大学研究ブランディング事業

本事業は、学長のリーダーシップの下、優先課題として全学的な独自色を大きく打ち出す研究に取り組む私立大学に対し、施設費・装置費・設備費と経常費を一体的に支援するものです。

支援のタイプには以下の2種類があります。

- ・タイプA【社会展開型】：地域の経済・社会、雇用、文化の発展や特定の分野の発展・深化に寄与する研究
- ・タイプB【世界展開型】：先端的・学際的な研究拠点の整備により、全国的あるいは国際的な経済・社会の発展、科学技術の進展に寄与する研究

2016年度は、198校の申請があり、40校(タイプA：17校、タイプB：23校)が選定されました。

< 本学の選定内容 >

1. 事業名 「人に届く」関大メディカルポリマーによる未来医療の創出
2. 選定タイプ タイプB(世界展開型)
3. 事業期間 2016年度～2020年度(5年間)
4. 参画組織名 先端科学技術推進機構(医工薬連携研究センター)、理工学研究科
5. 事業推進代表者 大矢 裕一(医工薬連携研究センター長、化学生命工学部教授)

(ご参考) KU-SMART PROJECT 特設サイト：<http://www.kansai-u.ac.jp/ku-smart/>

事業計画書(文部科学省ウェブサイト内)：

http://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shinkou/07021403/002/002/1380773.htm